

2023.9.4

第3回 越谷ごちゃまぜの会レポート

# すいごごカフェ へのお誘い

NPO法人障害者の職場参加をすすめる会

事務局長 山下浩志

# すいごごカフェとは



三つ子の母  
元会社員



昔ひきこもり今  
弱視の母と暮ら  
す



化石は人生の友



退社の為足折る



市議になるまで



ヤングケアラー



フラッシュ  
バック

- ▶ **当会**は市障害者就労支援センターを受託（2005-2014）しながら、就労のイメージを持たない障害者の中の希望者向けに社会体験の場を自主事業として運営してきました。
- ▶ 受託終了後、その場に残った重度障害者や高齢障害者達を中心に、彼らの生きてきた物語と地域で活動するさまざまな人たちの物語をつきあわせる場として、水曜午後の語り場をスタート。
- ▶ 年間40～50回。もう7年間。毎回SNSやポスターで情報発信。ベテラン？の聴き手がいるので語りがつながること。まとめもSNS、HPで発信。語り手デビューの人も多数。個々の生き方から社会が見えます。

# 職場参加とは



問 商店街への飛び込み訪



短時間の職場体験

職場参加とは、障害者などの就労困難者が、就職を前提としないアルバイトや職場体験などの形で、地域の職場に参加して共に働くことです。

障害のある人びとは、幼い時から特別な支援の場に分けられることが多いため、成長して社会に参加しようとしても、本人も障害のない人たちも、互いにつきあい方がわからないことが多いのです



# すいごごカフェのヒントになった体験

## その1 仕事発見ミッション (2007-2015)

就労支援センター利用者で「就労のイメージがつかめない」人（全体の半数）のうち希望者向けに世一緒に自主事業として。「断られる体験」の大切さを味わって。



① 2人1組で飛び込み訪問(職場見学・職場体験を打診)  
OKは2~3%

② 外で待機しているサポーターに結果報告



③ 貴重な職場体験  
30~50件飛び込んで1件。

④ 自分が作った料理は格別



# すいごごカフェのヒントになった体験

その2 ピアサポート研究会(月1回 2005～現在)





# すいごごカフェのヒントになった体験

## その3 こどもゆめ未来フェスティバル「駅伝トーク」

2009



# すいごごカフェのヒントになった体験

その4 画廊喫茶 2015-2016

5日間日替わりゲストのトーク (写真右は越谷FMの越野社長)





# してみませんかー自分という「我」の読み聞かせ



**有機農業者岡村さん**  
「子ども時代、広島  
のピカときのご雲を  
岩国市から見た。ど  
んなことがあっても  
戦争しちゃいけない  
といたい。見沼田  
んぼの文化遺産「フ  
ナノ」（わら塚）保  
存活動もしてい  
る。」



**わら細工向井さん**  
四半世紀近く前、  
福祉が市場化され  
る前  
生活ホームとわら  
細工に関わり、福  
祉専門学校へ。が  
違和感強く、20  
年間DONQで働い  
たのち、約束でも  
あったように、現  
場に帰ってきた。




**母と暮らす平野さん**  
母の在宅介護23年。  
その前に父の腹膜透  
析5年含めると28  
年の介護生活。呑兵  
衛の父と気丈な働き  
手だった母のもとで  
育った尾久の下町生  
活を含め、今に至る  
人生を語る。




**CIL遊TOピア平林さん**  
「障害者になって怖  
かったのは友人や家族  
の見る目。受容できる  
ようになったのは子ど  
も食堂を手伝って。子  
どもは正直で足がない  
理由を聞いてくる。そ  
れがきっかけの一  
つ。」




# 水曜午後の1時間半 お待ちしています！




かつて「福祉後進国」と言われた日本は、ここ20年の間にさまざまな支援制度を整えてきました。



その半面で、身近な他人同士が手を貸したり、相談し合ったりする関係が失われ、互いにつきあい方がわからなくなっています。



そんないまだからこそ、障害のある人ない人、年や経験がかけはなれた人同士、ここで出会って、耳を傾けてみませんか？ 語ってみませんか。



人っておもしろいな。地域っていいな。自分もいいところあるな。支援制度ってこう使えば生きるんだな。



すいごごカフェ、Love Shirakobato プロジェクトを柱とした「世一緒」の運営強化のために越谷市のふるさと納税を活用したクラウドファンディングに応募します！

越谷市がふるさと納税制度を活用し、NPO法人等の市民活動団体の魅力的なふるさとづくりに資する活動等を支援するため、クラウドファンディングを通じて、寄附を募集し、集まった寄附金を「支援事業交付金」として団体へ交付する事業が今年もスタートします。

寄附募集に当たっては、寄附金の使い道をより具体的にプロジェクト化し、これに共感していただいた方から寄附を募ります。

当会は、今年度の支援対象団体のひとつとして、このクラウドファンディングに応募いたします。

越谷市役所ホームページは下記参照。

[https://www.city.koshigaya.saitama.jp/kurashi\\_shisei/kurashi/zeikin/kifu/NPOshienR5.html](https://www.city.koshigaya.saitama.jp/kurashi_shisei/kurashi/zeikin/kifu/NPOshienR5.html)





ご清聴ありがとうございました。

すいごごカフェ連絡先：048-964-1819 (TEL&FAX)

[shokuba@deluxe.ocn.ne.jp](mailto:shokuba@deluxe.ocn.ne.jp)

〒343-0023 埼玉県越谷市東越谷1-1-7 世一緒内

NPO法人障害者の職場参加をすすめる会

[世一緒のページーすいごごcafé7-TOP \(syokubasanka.com\)](http://syokubasanka.com)